

生徒の皆さんへ

春休みの生活について

宇都宮市立晃陽中学校

春休みは、この1年の締めくくりといえます。昨年度に引き続き、新型コロナウイルスに関わる動向に注視しつつ、春休みが計画的で、充実した休みとなるよう、そして4月からの学校生活をよい状態で迎えられるよう、下記の点に心がけて生活しましょう。

始業式は4月8日（木）です。時間を守り、宿題等の忘れ物がないようにしましょう。

1 基本的な生活習慣、学習習慣が身につくような生活を心がけよう。

- あいさつをしっかりとしよう。
（「おはよう」「おやすみなさい」「いただきます」「ごちそうさま」「ありがとう」）
- 進んで家の手伝いをしよう。（家族の一員として当然のことです）
- 自分で計画を立てて生活しよう。
（自主学習を継続し、理解が不足している部分は復習をして新年度に備えましょう）
- 生活リズムを崩さず、しっかりと心と体を休めよう。（睡眠や食事）

2 規律正しい生活をしよう。

- 外出は原則として10時からです。行き先、友人名、帰宅時刻等を家族に伝えた上で、中学生らしい服装で出かけ、17時までには帰宅しよう。（犯罪被害防止のため）
※但し、新型コロナウイルス感染対策を十分にすること。（マスク・手洗い）
- 部活動には進んで参加し、健康の保持増進につとめよう。
- 夜ふかし、食べすぎ、TV・スマホの見過ぎなどで体調を崩すことのないようにしよう。
- 虫歯等の治療は休み中にしておこう。
- 友人宅への外泊は禁止です。
○長期休業中に自由気ままな生活を送り、休み明け学校のペースに合わせられない生徒が時々見られます。「生徒間での外泊」は、生活が乱れたり、非行やトラブルの原因になったりします。外泊をしないようにしましょう。また、外出する時は「目的・行き先・友人名・帰宅時間」をきちんと家の人に告げていく習慣をつけましょう。

3 正しい判断のもとに善悪の区別をつけた生活ができるようにしよう。

- 金銭のむだづかいをしないようにしよう。
- 飲酒、喫煙、危険ドラッグ、バイクや車の運転、万引等の法に触れる行為は絶対にしない。
- いじめの加害者・被害者（SNS上を含む）にならないように、言動に気を付けよう。
- 「ネットトラブルは身近なもの」と心得え、モラルある言動を心掛けよう。

特に、LINE、インスタグラム等へ不注意な書き込みや顔写真等の個人情報の取り扱いからいじめや殺人などトラブルに発展することが全国的にも多くなってきています。

責任の取れないことはしないようにしましょう。

4 自他の安全について、意識を高く持とう。

・交通ルールやマナー

「事故にあわない」「事故をおこさない」ことを心がける。

・二人乗り運転・無灯火運転・信号無視・一時不停止・傘さし運転・並進 **ダメ絶対!**

事故を起こした人やその周囲の人までもが悲しみや苦しみを背負うことになります。

また、特に並進に関わる事故や苦情が多いです。道はみんなのものです。互いに思いやりをもって、自転車に乗るようにしましょう。

・自然災害等

河川等における水難事故防止や、地震や竜巻、雷等の自然災害時の安全確保について保護者の方と一緒に考えましょう。

・夜間の外出をしない（午後6時以降は補導の対象です）

○特に〔ゲームセンター、カラオケハウス等への出入りによるトラブル〕〔喫煙・飲酒の誘惑〕〔シンナー等の薬物乱用〕〔万引き・窃盗〕〔恐喝・暴力〕〔不審者被害〕等は夜間に集中して起きています。※新型コロナウイルス感染についての注意も必要です。

・不審者対策（晃陽中の近くでも出ています）

①夕方から夜にかけての外出や派手な服装での外出を避ける。

（朝の時間帯でも不審者は出没しています。いたらどうするのか、考えておくことが大切。）

②不審者に遭遇したら、大声を上げて逃げる。近くの大人に知らせたり、近くの家に逃げ込み、助けを求めたりする。

③不審な車はナンバーを覚えておき、交番または中央警察署、及び学校へ知らせる。

すぐ通報が大切！（時間がたってからでは対応できません）

☆何か悩みや相談したいことがあれば、下記の機関へ電話することもできます。なによりも自分の命を大切にしましょう。

・いじめ相談さわやかテレホン 665-9999

・チャイルドラインとちぎ 0120-99-7777（あらゆる相談）

・栃木いのちの電話 643-7830

・青少年自立支援センター 633-3715（非行・友人関係問題・引きこもりなど）

○休日、夜間の事件・事故等、緊急の場合は警察へ。

休み中の事故や被害等は、大小にかかわらず休日後、学校に連絡してください。TEL665-0042